

国語科 学習指導案

富田林市立伏山台学校
指導者 栗木 陸行

- 1, 日 時 令和2年2月7日(金) 第5時限(13:45~14:30)
- 2, 場 所 第2学年1組教室
- 3, 学年・組 第2学年1組 27名
- 4, 教材名 「ようすをあらわすことば」

5, 単元目標

- さまざまな様子を表す言葉について知り、言葉への興味を広げることができる。
- 語と語のつながりに注意して、文を書くことができる。

6, 伏山 STEPS との関連性

S:スキル	A1:コンピュータの取り扱い
	A2:マウス、キーボード、タッチペンの使い方
	A3:学習活動ソフト(スカイメニュー)の操作
	A6:カメラ機能の操作
E:エクスペローラ	B4:情報の発信

7, 単元の評価規準

- 【関】様子を表す言葉に興味をもち、さまざまな表現を探そうとしている。
- 【書】様子を表す言葉を適切に使って、つながりのある文を書いている。
- 【言】三種類の様子を表す言い方を知り、その使い方を理解している。

8, 指導計画(全4時間)

1	①「ようすをあらわすことば」を音読する。 ②教科書の写真を見て、雨の様子にぴったりと合う言葉をタブレットに書いて発表する。
2	③同じ写真でも様子を表す言葉はさまざまあることを知る。
3 本時	④様子を表す言葉を他にも見つけ、それらを使って短文を作ったり紹介しあったりする。 ⑤擬態語、形容詞、比喻について整理する。
4	⑥変身する言葉(カンカン、ガンガンなど)で短文を作り、紹介し合う。

9, ICT の活用

ICT活用の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> 評価問題
ICT活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> その他()
活用の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 資料(問題等)の掲示 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で考える <input checked="" type="checkbox"/> 全体で交流する <input checked="" type="checkbox"/> 考えをまとめる <input checked="" type="checkbox"/> 学習のふりかえり <input type="checkbox"/> 評価問題を解く <input type="checkbox"/> 記録(写真・動画等) <input type="checkbox"/> プレゼンの作成
活用コンテンツ	・SKYMENU Class(発表ノート)

10, ユニバーサルデザイン合理的配慮の授業作り(学校教育目標との関連性)

◆授業におけるナチュラルサポート(基礎的環境整備)

あ	教室環境を確認する。(机の並び方、落ちているもの、収納状況、掲示物等)
い	教科書、ノート等、必要なもののみを机の上に置いているか確認する。
う	授業のめあてを書き(貼る)、本時のポイントを明確に示す。
え	全員が静かになったことを確認してから話し始める習慣をつける。
お	板書を工夫する。(板書の量・書く位置、区切り線をつける、色の配慮等)
か	今は、「聞くとき」「書くとき」「話すとき」を区別し、同時に提示しない。
き	大切な指示や内容ポイント等の大事なところは、何度か繰り返し説明する。
く	視覚的に示すことができる教材・教具を多用する。
け	本時のポイントを復唱し、まとめ、振り返りを行う。
こ	授業の中で何度か、リスタートの場面をつくる。
さ	全体への説明や指示はできるだけシンプルにする。

11, 板書計画・環境設定

